

活動報告（2月レポート）

担当：県西部農林事務所農業女子会プロジェクトチーム

表題：佐鳴台で「つながる農業女子マルシェ」を開催しました

時期：平成31年2月24日（日曜日）

場所：サーラプラザ佐鳴台（浜松市中区）

県西部農林事務所が若手女性農業者を対象に開催している経営セミナー「つながる農業女子会」の今年度最終回は、販売実習としてマルシェを開催しました。

受講生たちはセミナーで学んだことを活かし、それぞれの経営発展に結びつく新たなチャレンジを盛り込んで、各自準備をしてきました。

当日は天候にも恵まれ、会場のサーラプラザ佐鳴台には、若いファミリーや犬連れのシニアご夫婦など、たくさんの方々にご来場いただきました。

出展したキク農家の女性は「茎を長めに残した切り花を普段は販売していますが、今回初めてカーネーション農家とコラボし、ブーケをテスト販売しました。華やかさとそのまま飾れる手軽さにお客さまの反応は上々でした。ただ、価格設定が難しかったです」と今回のマルシェの成果と課題を振り返りました。

また、セミナー全体を通しての感想として、野菜農家の女性は「経営全般に関わるようになり、ブログや通販は自分がメインで担当しています。農園のブランド力を向上させるため、西部農林の6次産業化サポートセンターにも相談中です」と話してくれました。

女性が農業経営に関与すると収益の伸びが高くなる傾向があるとの調査結果もあります。西部農林事務所はこれからも、女性の力で農業や地域をもっと輝かせられるよう女性農業者の活躍を支援していきます。



キクとカーネーションのブーケ



ディスプレイにも工夫を凝らしました